



みて！みて！看護

第34号

発行日 2016年1月 編集 看護サービス委員会

当院には、専門看護師1名、認定看護師3名が在籍し、院内で様々な活動を行い活躍しています。
今回は、**認知症看護認定看護師**の方について紹介をしたいと思います。

認知症看護認定看護師とは、
社会法人日本看護協会が認知症看護分野で熟練した看護技術と知識を認め、主に看護職に対して、**実践・指導・相談**を行い、現場における看護ケアの広がりや質の向上を図ることを目的とした資格です。
現在全国で657人が様々な現場で活躍中です。
私は、兵庫県看護協会で7か月研修を受け、昨年の7月に認定されました。



中村 優子さん

認知症看護認定看護師
(4階病棟副師長)



認定
バッ
チで
す

認知症の人は現在436万人、予備軍まで含むと800万人以上といわれています。
高齢化が進んだ現状では、急性期病院においても、認知症と身体疾患いずれもの知識を求められます。
当院にも認知症を抱えながら他の様々なご病気の治療で入院される方が増えてきました。
認知症の方も、他の方と同じようにご自分の権利が守られ、安全に適切な治療を受けられますように、
院内の様々な職種の方と連携をとりながら活動しています。

どう対応したらいいの？

<実践>

看護場面

<指導>

認知症研修

<相談>

カンファレンス



写真の掲載は、患者様の許可を得ています



なるほど～